



仕事とは自分以外の誰かを豊かにするもの

～校長先生 朝礼講話より～

6月6日（水）～8日（金）に3年生とともに、修学旅行に行ってきました。大変素晴らしい修学旅行でした。学校ではできない体験や学習がたくさんできました。2月から、総合的な学習の時間等を活用し準備をしてきた成果だと思います。また、旅行者の方やホテルの方からは、時間を守ることなど生活態度が良いと褒められました。第三者の方から生徒を褒められることは、とてもうれしいことです。さらに、旅行者の方から「こんなに素晴らしいのは、この学年だけですか。それとも、みんなこんなに素晴らしいのですか」という質問をいただきました。「昨年も、今年と同じように、褒めていただきました。他の学年も同じように時間を守ることなど優秀だと思います。特に3年生は、最高学年としての自覚ができています。これが、本校の良い伝統です。」と答えました。この伝統を受け継ぎ、さらに素晴らしい弥富北中にしていきましょう。



か。それとも、みんなこんなに素晴らしいのですか」という質問をいただきました。「昨年も、今年と同じように、褒めていただきました。他の学年も同じように時間を守ることなど優秀だと思います。特に3年生は、最高学年としての自覚ができています。これが、本校の良い伝統です。」と答えました。この伝統を受け継ぎ、さらに素晴らしい弥富北中にしていきましょう。

今日は、先日テレビの「世界一受けたい授業」で見た、作家の伊集院 静さんの言葉を2つ紹介します。ひとつは、新社会人へのエールとして話されていたこんな言葉です。

「自分のためだけに生きるな！仕事とは自分以外の誰かを豊かにするものだ」

先生は、いい言葉だなと思いました。仕事に限らず、普段の生活の中で大切な考えだと思います。

次に、若者の成長に欠かせないこととして、こんな言葉を言っていました。

「若者よ！常に不安であれ」

不安があるからこそ若者は成長するもので、この不安によって成長した人として、フィギュアスケートの浅田真央選手やキム・ヨナ選手があげられていました。

「許せないヤツが、自分の人生を豊かにする」

人には、いろいろな面があり、仲の良い友達であろうと、その性格にはいろいろな面があります。自分にとって許せない面もあると思います。それを嫌うのではなく、許せない思いは、自分を成長させる原動力になるという気持ちで、自分の成長に生かしてほしいということです。

みなさんの、普段の生活の中でも、このような状況はあると思います。不安もあると思いますが、自分の成長につなげていってほしいと思います。



